

JSPS Information

- ◇日本惑星科学会第115回運営委員会議事録
- ◇日本惑星科学会第45回総会議事録
- ◇日本惑星科学会賛助会員名簿
- ◇日本惑星科学会主催・共催・協賛・後援の研究会情報

◇日本惑星科学会第115回運営委員会議事録

日 時：2016年5月24日(火) 18:30 - 20:30

場 所：日本地球惑星科学連合2016年大会会場(千葉市美浜区中瀬2-1)

幕張メッセ国際会議場 101A

運営委員：

出席者 15名

倉本 圭, 渡邊 誠一郎, 田近 英一, 中村 昭子, 千秋 博紀, 中本 泰史, 並木 則行, 平田 成, 林 祥介,
竹広 真一, 諸田 智克, はしもと じょーじ, 小久保 英一郎, 佐々木 晶, 生駒 大洋

欠席者 6名

委任状有り 6名(議長への委任状6通)

荒川 政彦, 井田 茂, 和田 浩二, 春山 純一, 永原 裕子, 橋 省吾

委任状無し 1名

荒井 朋子

オブザーバー：

大宮 正士(連合大会プログラム委員)

議 題：

1. 会計第13期上期決算

竹広財務専門委員長より、おおむね予算通り執行したとの報告がなされた。収支は24万円の黒字。支出減の主なものは、原稿起こし30万円の不使用。秋季講演会は40万円の収入。来年度からは、サーバー費30万円が加わるので収支はより厳しくなる。

2. 会計第13期下期予算執行状況報告

収入支出ともに、ほぼ予算どおり、例年どおり進んでいる。10万の寄付金があり、これは発表賞に使用させていただく。会員区分・所属などのアップデート、会費納入をお願いしたい。秋に熊本地震に関する自然災害免除のアナウンスをする予定である。

Q. 最近では遊星人のページ数が減っているが、遊星人の製本印刷費が変動していない。

A. 過去の費用をチェックして、値上げがあったか確認する。

3. 第13期上期活動報告ならびに第13期下期活動計画

諸田総務専門委員長より、活動報告書と計画書について説明がなされた。学会が推薦していた、関根会員

の平成28年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞の受賞が決まった。運営委員より、運営委員会の開催日、秋季講演会のエントリー数の記述について修正の要望があった。

4. 2015年度最優秀研究者賞について

中村2015年度学会賞選考委員長より、2015年度最優秀研究者賞に3名の応募があり、受賞者として黒澤耕介会員、癸生川陽子会員の2名を受賞者として推薦することが報告された。審査過程と推薦理由の概要が説明され、異議なく承認された。

5. 2016年秋季講演会・学会賞実施案等

はしもと2016年秋季講演会組織委員長より、各種日程、会場、収支見込について説明がなされた。開催期間は2016年9月12日~14日。ノートルダム清心女子大カリタスホールで開催。運営委員より、参加費について修正の要望があった。開催日程が天文学会と一部重複していることが確認された。

6. 2017年秋季講演会について

佐々木2017年秋季講演会組織委員長より報告がなされた。会場は大阪大学のホール、もしくは会館を検討している。秋の学会までに会場候補を絞って決定する。会期は9月~11月になる予定。

7. 学会賞選考委員の入れ替え

諸田総務専門委員長より、学会賞選考委員の交代について説明がなされ、承認された。退任が中村昭子、竹広真一、三河内岳、谷川享行会員。2016年度委員は門野敏彦、千秋博紀、薮田ひかる、高橋芳幸会員。

8. 入退会について

諸田総務専門委員長より入退会状況について報告がなされた。正会員600名で前年から16名減。

Q. 正会員は長期的に減っているのか？

A. 4年ほど前より会員数に大きな増減は無いが、来年度以降の動向を注意する必要がある。

9. その他総務からの案件

諸田総務専門委員長より、議長に小川和律会員、書記に平田直之会員がそれぞれ推薦され、承認された。

10. 情報化専門委員会からの報告

平田情報化専門委員会より、4月28日に実施したサーバー移行について報告があった。SteeringなどのMLでSPAMが大量に流れ、ウィルス付きのSPAMも流れた。無料のウィルス対策ソフトを導入する予定。有力の対策ソフトの導入は要検討（およそ10万円/年かかる）。その他にもいくつかの不具合が発覚した。他にも不具合、要望があれば連絡いただきたい。

11. 遊星人の発行状況報告

和田編集専門委員長より、書面による報告がなされた。遊星人はつつがなく発行されている。遊星人記事のJ-Stageにおける公開作業も進めており、早ければ秋口から公開の見通し。

12. 日本地球惑星科学連合の報告

倉本会長から報告がなされた。理事・会長・副会長が改選され、田近英一、中村昭子、倉本圭会員が理事に、副会長の1人に田近英一会員がそれぞれ選出された。また、社員総会の投票制度の変更、JpGUフェローの選出について報告があった。惑星科学会からの新フェローは藤原顕会員、富樫茂子会員。

13. 行事部会からの報告

中村行事部会委員より、以下2点の報告がなされた。

(1) 2018年の秋季講演会は北海道教育大および北大が組織し、旭川で開催予定。

(2) 予稿集を公開してきた CiNiiの運用が終わる。今後は学会ウェブサイトで開催するなどの可能性を検討する。

Q. これまでの予稿集も公開するのか？

A. 確認する。

14. 連合大会プログラム委員からの報告

大宮連合大会プログラム委員より、来年度のプログラム委員として押野翔一会員(正)と黒川宏之会員(副)が推薦され、異議なく承認された。また、来年度の惑星科学セッションコンピーナとして鎌田俊一会員(正)、岡本尚也会員(副)が選出されたとの報告がなされた。

Q. 来年はAGUと共催だが、惑星科学セッションとして何か対応する必要は。

A. 個別のテーマについて英語の別セッションを提案する開催する可能性はある。

15. その他

- ・ 諸田総務専門委員長より、日本学術振興会育志賞の学会枠推薦について、会員からの推薦がない場合の推薦者選出方法の提案がなされ、承認された。
- ・ 中本財務専門委員より、保育サービスの補助金金額上限を、子供1人・1日あたり10,000円とする方針が報告された。
- ・ 平田委員より、新しい賛助会員が入会予定であることが報告された。入会手続きについては説明済み。潜在候補を掘り起こして打診すれば、賛助会員として入会してくれる企業はあるかもしれない。
- ・ 渡邊委員より、天文衛星「ひとみ」の運用断念に関し、宇宙理学委員会にて今後の方針について議論がなされる予定であることが報告された。

◇日本惑星科学会第45回総会議事録

日 時：2016年5月25日(水) 12:30 - 13:30

場 所：日本地球惑星科学連合2016年大会会場 幕張メッセ国際会議場104

〒261-0023 千葉県美浜区中瀬2-1

正 会 員：600名

定 足 数：60名

参加人数：39名(開会時) (これに加えて非会員の傍聴者0名) > 39名(議事3.1採択時) > 39名(議事3.2採択時)

委 任 状：157通

議 長：154通

倉本会員：2通

佐々木晶会員：1通

1. 開会宣言

諸田総務専門委員長が開会を宣言。

2. 議長団選出

運営委員会からの推薦で議長に小川和律会員、書記に平田直之会員が選出された。

3. 議 事

3.1. 第13期上期(2015年度)活動報告

- ・ 基調報告(倉本会長)

事業概要として、連合大会の共催、東工大にて開かれた秋季講演会、遊星人・欧文専門誌EPS誌の発行、フロンティアセミナーの開催等の説明がなされた。

その他、報告事項として関根康人会員を文部科学大臣・若手科学者賞に推薦し受賞した事柄が挙げられた

・会計報告(竹広財務専門委員長)

2015年度決算額として242768円の黒字決算であったことが報告された。

・各種専門委員会報告

・会計監査報告(松田・山岸会計監事(代読：小川議長))

収支決済に誤りの無いことが確認された事が報告された。

・2015年度最優秀研究者受賞者発表(中村学会賞選考委員長)

黒澤耕介会員と癸生川陽子会員が受賞されたことが報告された。

・質疑応答及び討論

特になし

・採択

第13期上期活動報告の採択が行われ、賛成：39、反対：0、保留：0により採択された。

3.2. 第13期下期(2016年度)活動方針

・基本方針(倉本会長)

ノートルダム清心女子大学(岡山市)における秋季講演会の開催、学会誌の発行、フロンティアセミナーの開催、連合大会の共催などが説明された。

・各種専門委員会活動方針

特になし

・質疑応答

特になし

・採択

第13期下期活動方針の採択が行われ、賛成：39、反対：0、保留：0により採択された。

4. 報告事項

4.1. 2016年秋季講演会について(はしもと2016年秋季講演会組織委員長)

会期(9/12-14)、会場やその周辺施設の情報、講演受付日程、会費などについて説明がなされた。

4.2. その他

千秋会員から、9月5～8日に北海道で開催される予定の惑星科学フロンティアセミナー2016の案内があった。

5. 議長団解任

6. 閉会宣言

◇日本惑星科学会賛助会員名簿

2016年9月25日までに、賛助会員として本学会にご協力下さった団体は以下の通りです。社名等を掲載し、敬意と感謝の意を表します。(五十音順)

株式会社五藤光学研究所
有限会社テラパブ
株式会社ニュートンプレス
Exelis VIS株式会社

◇日本惑星科学会主催・共催・協賛・後援の研究会情報

(a)場所, (b)主催者, (c)ウェブページ/連絡先など.

転記ミス, 原稿作成後に変更等があるかもしれません. 各自でご確認ください.

2016/09

9/26-9/28 日本流体力学会 年会2016

(a)名古屋工業大学 御器所キャンパス, 愛知県名古屋市昭和区

(b)日本流体力学会

(c)<http://www2.nagare.or.jp/nenkai2016/>

9/28-9/30 第9回惑星探査データ解析実習会

(a)オフィスゴコマチ大会議室, 京都府京都市下京区

(b)月惑星探査育英会 実行委員会

(c)https://www.cps-jp.org/~tansaku/wiki/top/?school_mission-9

2016/10

10/8-10/9 可視化情報全国講演会

(a)茨城大学 日立キャンパス, 茨城県日立市

(b)可視化情報学会

(c)http://vsj2016.cis.ibaraki.ac.jp/vsj2016_hitachi.html

10/26-10/29 第57回高压討論会

(a)筑波大学大学会館, 茨城県つくば市

(b)日本高压力学会

(c)<http://www.highpressure.jp/new/57forum/>